

三池炭鉱関連施設は平成27年の世界遺産登録が目標

総務委員会

■平成27年の世界遺産登録が目標

6月9日の委員会において、三池炭鉱関連施設（宮原坑、万田坑、三池炭鉱専用鉄道敷、三池港）の世界遺産本登録に向けた実施スケジュールとして、平成25年に世界遺産条約関係省庁会議での推薦を受け、平成27年に世界遺産委員会での決定を目指す旨の説明がなされました。

九州・山口の近代化産業遺産群 (2011年6月現在)

【山口県】萩反射炉、松下村塾、前田砲台跡【福岡県】八幡製鉄所関連施設、遠賀川ポンプ場、三池炭鉱関連施設【佐賀県】三重津海軍所跡【長崎県】小菅修船場跡、端島炭鉱ほか【熊本県】万田坑、三角西港ほか【鹿児島県】旧集成館関連施設、祇園之洲砲台跡ほか（ほか、岩手県釜石市、静岡県伊豆の国市にもある）

同施設は、

九州・山口の近代化産業遺産群の構成資産としてリストアップされており、他に萩市の松下村塾や長崎市の

端島炭鉱、宇城市の三角西港なども同遺産群に入っています。

■消防庁舎建てかえは現在の敷地が最適

同日の委員会において、大牟田市消防庁舎建設基本計画の概要が示され、検討の結果、現在の敷地に建てかえるのが最適であるとの報告がなされました。

質疑では、建てかえのための財源は起債によることや、災害時の機動力確保の観点からも現敷地が優れていること等について論議が交わされました。



昭和39年に建築された消防庁舎

●所管：保健福祉部、教育委員会

小学生の体力は男女とも全国平均を上回る

教育厚生委員会

■平成22年度全国体力・運動能力、運動習慣等の調査結果について

6月7日の委員会において、小学校5年生と中学校2年生を対象とした平成22年度全国体力・運動能力、運動習慣等の調査結果報告がなされました。

体力の総合得点については、小学生は全体として男女とも全国平均を上回っていますが、中学生は全体として男女とも全国平均を下回っているとの報告がなされました。

■分煙施設推進の要望に関する陳情審査

6月22日の委員会において、大牟田たばこ販売協同組合から、分煙施設推進の要望に関する意見陳述があり、陳情審査を行いました。意見陳述では、たばこを吸う方、吸わない方に配慮した形で施設の状況に応じた喫煙可能区域を設けるなど、分煙施設推進に主眼をおいた現実的な運用がなされることが要望されました。

■所管事項研究会



三池炭鉱宮原坑跡の現地視察

5月24、25日に教育委員会と保健福祉部に関係する施設を見学しました。教育委員会に関係する施設では、天領小学校、カルタックスおおた、フレンズピアおおた、生涯学習支援センター、延命中学校弓道場、三池炭鉱宮原坑跡、三池地区公民館を見学し、保健福祉部に関係する施設では、大牟田市立病院、有明ホーム、南部包括支援センター、天領保育所、ほほ笑みガーデン・ゆうもあを見学しました。